



中小業者まもる運動で身についた

弱い人の立場に立つこと、証拠をそろえぬいた追及

宮本秀国の原点

苦境にたつ中小業者の相談、運動にとりくんで20年

私は高校卒業後、福岡民
主商工会につとめ、事務局
長となり、20年間、中小業
者の営業や税務問題にとり
くみました。
中小業者はいつも綱渡り。
年末の入金予定が狂い、資
金不足で「このままでは倒
産」と悲鳴をあげながら、毎
年たくさんの方が相談に来
られました。
私は業者の方とともに国
民金融公庫(現日本公庫)
に年末の御用納めの日まで
かけあい、窮状を訴え、融資
までの期間を早め年越しの
資金を融資させてきました。
私は中小業者の苦境が身
にしみ、まじめに働く人の力
になりたいと決心しました。

中学のとき学校近くの家火の火事を見つければ同級生たちと家財を運び出し表彰されたことも。「義をみてせざるは勇なきなり」の精神です。(写真は高校生のとき)



民主商工会の事務局でがんばる。

ケヤキ・庭石事件など 市政の腐敗追及でも生ききる

こうした経験は市議に
なつてから大いに生かされ
ました。
市の人工島事業をめぐる
汚職「ケヤキ・庭石事件」
では、汚職の隠れみのとな
つた「幽霊会社」をつき
とめ、議会で追及。マスコ
ミでも話題となりました。
こうした追及でも、業者
が今も生きています。



核兵器廃絶の運動にも長年とりくんでいます。写真は1986年に米軍艦の寄港に抗議するデモに参加した私。

ケヤキ・庭石事件で現地を調査。テレビのインタビューに答える私。



数字や書類に強い



1万件の生活相談
若い人が希望をもてぬ
現状をかえたい
こうした業者運動でつちかつてきた経
験をいかし、これまで1万件の生活相談
を手がけてきました。
最近19歳の方の生活相談をうけまし
た。高校卒業後、家を出て就職活動をずつ
としてきたが就職できず、公園を9カ月
も寝泊まりしてまだ就職活動を続けてい
ました。その方が相談にこられたのです。
いま大卒や高卒の就職が戦後最悪とい
われるほどに落ち込んでいます。
希望をもって学校を出て、いきなりこ
んな洗礼をあげせる社会——あまりに不
条理ではないでしょうか。
私は若い人たちが希望をもって生きる
社会になれるように、人間らしい雇用の
拡大や就労支援はもちろん、市民のくら
し応援に全力をあげたいと思います。ぜ
ひ次期も市政の場で働かせてください。

経理につうじ
法と証拠でたたかう
先物相場で「必ずもうかる」「お任せく
ださい」と言われて手を出してしまふ零
細業者からの相談も多くありました。
私は懸命に商品先物取引法を学びまし
た。被害者とともに監督官庁まで出向き、
法が禁じる「一任売買」や「元本保証の
勧誘」がおこなわれていたことを訴え、
つぎこんだ半分を取り返してきました。
困った人を救うためには、気概だけで
なく、経理に通じ、法と証拠にもとづい
てたたかう必要をたたきこまれました。